

2017年度第5回環境科学部フィールドスクール（11/18）「小浜温泉における温泉エネルギー活用の取り組み」が行われました。

11月18日（土）の第5回環境科学部フィールドスクールは、「小浜温泉における温泉エネルギー活用の取り組み」をテーマに、雲仙市小浜温泉地域で実施しました。午前中、雲仙 E キャンレッジ交流センターにおいて、「雲仙火山と小浜温泉（馬越教員）」、「小浜温泉における温泉エネルギー活用の取り組み（一般社団法人小浜温泉エネルギー・佐々木裕事務局長）」についての講義を行い、午後からは、佐々木事務局長の案内のもと、上の川湧水、炭酸泉（刈水鉱泉）、源泉（小浜歴史資料館・他）、発電施設、さらに余剰の温泉水が海に捨てられている様子などを見学しました。また見学後は、雲仙 E キャンレッジ交流センターにおいて、見学で気づいた点について話し合いを行いました。このフィールド学習では、小浜温泉において温泉エネルギー活用のためにどのような取り組みが行われてきたのか、また今後に向けてどのような課題があるのかについて、詳しく学ぶことができました。



炭酸泉



小浜歴史資料館の源泉



発電施設



雲仙 E キャンレッジ交流センターでの見学後の討議の様子